

岐阜県立関特別支援学校

学校長 和田 俊人
学校住所 関市桐ヶ丘一丁目2番地 電話 0575-22-4238

- 1 会議の名称** 岐阜県立関特別支援学校 学校評議員会 (第2回)
- 2 会議の構成**
- | | | |
|-----|---|---|
| 委員 | 梅村 美紀
大竹 幸雄
澤井 基光
ダーリンプル 規子
森藤 由幸 | Man to Man Animo株式会社マネージャー
NPO法人おあぞら会理事
関市社会福祉協議会会長
中部学院大学短期大学部幼児教育学科教授
くらしまちづくり協議会役員 |
| 学校側 | 和田 俊人
水野有希子
田中久仁子
佐藤 知子
古田 康子
三宅 千絵
庄司 幸宏
旭 秀織 | 校長
PTA会長
教頭
事務部長
小学部主事
中学部主事
高等部主事
教務主任 |
- 3 会議の目的** 学校運営について地域住民や学識経験者から幅広く意見を聞き、地域社会からの支援・協力を得て、開かれた活力ある学校づくりを推進する。
- 4 会議の開催** 書面会議：令和3年1月22日（金）～2月10日（水）
※全委員より書面会議開催の承諾と送付資料にある本校の教育活動についてご意見をいただいた。
<主な内容>
(1) 本年度の学校運営について
(2) 本年度の各部運営について：小学部・中学部・高等部・舎務部
(3) 卒業生の進路について
(4) 学校評価について
(5) 昨年度の会計関係報告資料について
(6) その他
・学校（関特）だよりについて

5 会議の概要**(1) 本年度の学校運営について**

- 意見 1 コロナ禍であるが故に、今まで以上に児童生徒の体調を整えるための環境づくりが大変であったと思います。そのうえで、学ぶ権利を保障するための様々な取組は高評価に価するものであると思いました。
- 意見 2 児童生徒との間隔を取らざるを得ない状況で支援をする上で、感染防止を図りながら教育や支援に尽力されているのがよく分かりました。
- 意見 3 全教職員が「チーム関特支」である、という経営方針・学校長の言葉に感銘を受けました。評議員にもその気持ちが重要です。できることは全てやっていきたいと思えます。
- 意見 4 コロナ禍において試行錯誤の連続の現場はとて大変だったと思います。児童生徒たちが常に過ごしやすい環境を検討していただき、とても有難かったです。

- 意見 5 今後も、コロナ感染症に対して最悪の事態を想定して対応していただきたいと思
います。
- 意見 6 「目指す児童生徒の姿」の「社会で生きていくために」の項目の中に、「自分らし
く」を入れたらどうでしょうか。

(2) 本年度の各部運営について

- 意見 1 学校方針である「めざす児童生徒の姿」に向けて、それぞれの学部で行われてい
る年齢に合った教育活動がよく分かりました。
- 意見 2 小学部・中学部・高等部・寄宿舎において、一人一人の児童生徒に寄り添う努力
が伺えました。
- 意見 3 各部において、個々の児童生徒に対するきめ細やかな関わりを重視していること
がよく分かりました。コロナ対策も可能な限り適切に行われ、安全が確保されてい
て素晴らしいと思います。
- 意見 4 オンライン学習や平常時以上に保護者との連絡を密にいただき、素早い対応
のおかげで不安が軽減しました。
- 意見 5 コロナ禍においても、児童生徒が活発に活動されている様子で安心しました。教
職員には平常時以上に気を遣って児童生徒に接していただいています。児童生徒た
ちも大切ですが、教職員の健康や心のケア等も大事にしていきたいです。
- 意見 6 各部とも年齢、障がいの程度に応じた学部運営をされていることがよく分かりま
した。今後もICTを活用した学部運営がなされることを期待しています。
- 意見 7 各部の資料の写真から児童生徒の生き生きとした姿が見られ、充実した学校生活
を送っていることが伺えました。本年度の取組について、昨年度の課題がどのよう
に改善したか(しているか)という視点もあるとよいと思います。
- 意見 8 ICT機器等の使用について、W i f i 環境のない家庭への配慮もお願いします。

(3) 卒業生の進路について

- 意見 1 資料から丁寧に指導して、進路を決めるというプロセスが見えてきました。
- 意見 2 ICTが授業に導入されてきていますが、企業から講師を招いて特別授業を実施
してはいかがでしょうか。その企業への就職という道が拓けることがあるかもしれ
ませんし、企業としても生徒の力量を知る機会になるのではと思います。コロナ禍
により在宅勤務が推進されている今こそチャンスのような気がします。
- 意見 3 一人一人の保護者が一定の時期にならないと「進路」についての興味・関心をも
たないことに危機感を感じています。保護者の意識が向上するようなイベント等
を実施してほしいです。
- 意見 4 コロナ感染症の影響から、今までと同じやり方ではできない現状があると思いま
す。柔軟に対応できる環境になることを望みます。
- 意見 5 進路の選択肢がもう少し広がっていくことを期待します。

(4) 学校評価について

【学習活動・家庭や地域との関係について】

- 意見 1 オンライン授業やICT活用、ホームページ作成については、企業の支援が受け
られるとよいと思います。
- 意見 2 教職員が研修を通して学んだことを、児童生徒への実際の指導にどのように反映
しているのかを具体的に知りたいです。
- 意見 3 コロナ禍での研修会等の開催は、オンライン等を活用していただきたいと思いま
す。そのためには、校内インフラの整備も必要になるのではないのでしょうか。

【安心・安全な学校生活について】

- 意見 1 コロナ対策について十分な対応をされており、児童生徒も保護者も安心だと思います。
- 意見 2 児童生徒の情報を共有し、支援に生かすための一貫した対応について工夫が必要であることが課題に挙げられているが、今までの対応はどうだったのか、少し不安を感じました。
- 意見 3 安心・安全な学校生活の維持のため、常にアンテナを高く張り、最新情報に基づいて取り組んでいただきたいと思います。

【キャリア教育について】

- 意見 1 就職希望の場合、保護者が企業に期待するものと企業が保護者に期待するものとのズレを感じる場合があります。そのズレを埋めるための研修会等を開催していただくとありがたいです。
- 意見 2 コロナ感染症の影響から、今までと同じやり方ではできない現状があると思います。柔軟に対応できる環境になることを望みます。
- 意見 3 障がい者の地域での自立した生活と社会参加のためには、障がい者を支える人たちの連携が必要であると思います。それぞれのライフステージでの縦横の連携のために学校が次のステージに向かう障がい児を支える一つの柱になってほしいと思います。

(5) 昨年度の会計関係報告資料について

- 意見 1 特に問題ありません。

(6) その他

- 意見 1 子供一人一人に丁寧に関わっていただいている教職員の情熱に感心しております。
- 意見 2 企業実習等もオンラインで行えるようになったので、協力できることがあるかもしれないので、ぜひ声をかけてほしい。保護者に対するオンライン勉強会等もよい考えだと思う。
- 意見 3 大変な状況がまだ続くと思いますが、児童生徒の健康第一に考えてください。
- 意見 4 何より国が教育関係予算を拡充することが必要だと思います。

6 会議のまとめ

今後も児童生徒や保護者にとって安心・安全な学校であるよう、新型コロナウイルス感染症対策等を実施し、新しい生活様式に基づいた学校経営に取り組んでいきたい。

また、児童生徒の卒業後の生活につなげていくための、日々の学習活動の充実とともに、それぞれの発達段階に応じた進路指導の充実を図っていきたい。